

佐野日本大学高等学校

さくらインターアクト・クラブ

～ボランティア活動をしよう！～ R3/7/9

インターアクトクラブでは、12～18歳の中学・高校生が、地元でのボランティア活動や海外交流を通じて視野を広げ、奉仕の精神やリーダーシップなどを身に付けます。佐野ロータリークラブの支援を受け、さくらインターアクト・クラブでは、友だちと一緒に楽しみながらボランティア活動を行い、自主性を伸ばしていきます。

① 顧問・・・青柳浩央（数学）・田邊健（国語）・塩屋大輔（英語）

② 会長・・・岡田 真穂（特進コース2年）

副会長・・・高橋 亜衣（特進コース2年）

幹事・・・粕谷心愛 細谷佳葉

③ 部員数・・・2年15名 1年5名 計20名（兼部可能）

④ 活動日・・・第3金曜日の放課後に「定例会」と言われる会議があります。

ここでそれぞれが行うボランティア活動を決めていきます。計画→実行→振り返り「自発的」「積極的」に活動することが目標です。

⑤ 主な活動（2018～2021）

佐野灯籠流しボランティア

大栗保育園でのボランティア活動

フードドライブ活動

秋の自然に親しむ会（児童支援）

唐沢山清掃活動

熊本地震復興募金活動

台湾研修（3泊4日）

小学生学習支援活動

佐野イオンモール募金活動

東日本大震災支援募金活動

佐野市クールアースデイイベント参加

歳末たすけあい募金活動

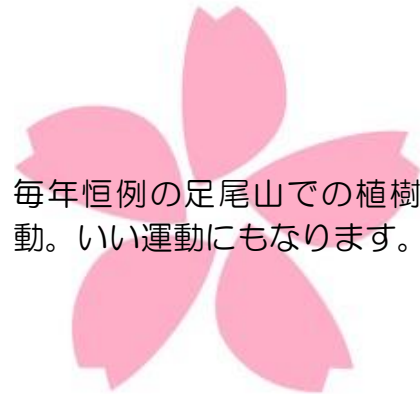
足尾山植樹活動

「服のチカラ」プロジェクト参加





毎年恒例の足尾山での植樹活動。いい運動にもなります。



佐野市で行われる「灯籠流し」のお手伝い。たくさんの灯籠を組み立てました。



これからの大学入試では、主体性や自主性を重んじる面接が増えていきます。特に、ボランティア活動の経験の有無は大きな要素になると思われます。そのため、部活動として様々なボランティア活動にとりくめるインターアクト・クラブは、経験としてはもちろん、大学入試にも役立てることが出来ます。活動は月1、2回程度なので、無理せず参加することが出来ます。兼部も可能です。

ここしばらくはコロナウイルスの影響で、部員の募集も難しく、活動も制限されてきました。しかし、令和4年度からはボランティア活動は徐々に再開されていくと思われます。高校生でしかできない貴重な経験をしてみましょう。